

第9回ゼロカーボン匠瑛推進協議会報告

2022年8月31日

13:30~14:30

八日市場ドーム選手控室

<参加者>

鶴沢、椿、松原 (ISEP)、松原 (FJTEC)、大塚商工会長、千葉興銀、千葉銀行、
内山市議、東 (市民エネルギーちば)

1 8月25日の市との協議の報告

- 別紙資料が出され説明があった。
- 「2月申請に向けてしっかり進めて行く」という市長の表明があり、プロジェクトチームも立ち上げるなど、ルールは敷かれたので、実務協議、計画策定を着実に進めて行く。

2 市との連携協定の締結について

- できるだけ早い時期 (出来れば9月中) に協議会と市との間で締結する。
- 協議会と ISEP の間での協定を締結することで市との関係を担保する。
⇒具体的な内容については、ISEP から提案してもらう。
- 市との協定内容については、別紙 (案) を協議会として市に提案する。

3 今後の進め方について

- ① 市のプロジェクトチームとワーキンググループを中心として計画案づくりを進め、必要に応じて協議会に説明、承諾をもらいながら進める。
 - ・計画案づくりは、プロジェクト+ワーキングGで進め、協議会は、議会・市への働きかけと市民への啓蒙等を中心にしていく。
 - ・早急に市のプロジェクトチームをつくってもらい、協議を開始する。
- ② 九十九里ホームエリアが市の計画でもゾーンとなったことを踏まえて、調整を進める。
- ③ 協議会の裾野を広げていく。対象として以下に参加を要請する。
 - ・「飯倉駅前まちづくり協議会」「西栢田環境保全会」などの地域団体
 - ・市議会議員
 - ・大利根土地改良区、干潟土地改良区
 - ・植木組合、等
- ④ バイオマス発電を行っているエコ・フードに再度参加を要請する
- ⑤ 剪定枝バイオマスを踏まえて植木組合との協議を進める。
- ⑥ 事業会社の組成についても協議を始めていく。

4 セミナーについて

- ① 日時 11月13日 (日) で決定
- ② 場所 公民館 or ふれあいセンター
- ③ 内容&講師
 - *以下のような意見が出され、市とも相談しながら、9月中を目途に詰めていくこととした。
 - 千葉大の倉坂先生に講演はどうか・・とりあえず、都合などを打診

- 先行地域の報告・・・大瀧村など
- 映画「おだやかな革命」との抱き合わせはどうか。その場合、2部構成か？
- 脱炭素を通じて地域課題をどのように解決するか、出来るか、考える場とするのが良いのではないか

5 その他

- ① 次回協議会 9月27日 午後2時 場所は別途連絡
 - *新しく協議会に入ってきた方もいるので、これまでの議論と内容などの共有化と協議の場を持つこととなった。

- ② 協議会の経費について
 - 会費については設けずに、これまでの経費やこれからの経費については、とりあえずは「手弁当」で対応し、事業化する段階で清算する。
 - 市も現時点では予算化はしないで経常経費で対応というスタンスなので、市の施設の有効活用（無料）や視察などでは市の車で移動するなどすることで対応する。